学生の皆さん

理事·副学長(教育担当) 水本 哲弥

Zoom のフォーカスモードの使用について -カメラ ON にして授業を受けよう-

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で2020年度より始まったZoomによるオンライン授業では、ライブ型の特徴を活かし、その場で不明な点をチャットで質問することができたり、また、録画した動画で復習したりできるなど、全く新しい学び方が定着してきました。その一方で、本学では、ネットワーク環境やカメラ画像からの個人情報漏洩などを理由に、カメラ OFF で授業を受講する場面が多く、対面での授業のように、授業担当教員と学生の皆さんが向き合って教え学ぶ状況からは程遠い状況になってしまいました。

昨年秋、Zoom(5.7.3 以降)に、受講生の皆さんがカメラ ON にしたとしても、授業担当教員は受講生の皆さんの顔が見えますが、受講生の皆さんはお互いの顔が見えない機能(フォーカスモードと呼ぶ)が追加されました。そこで、2022 年度より、Zoom によるオンライン授業では、通常のモードに加えて、フォーカスモードも利用することとします。

講義形式の授業などにおいて、授業担当教員からフォーカスモードのもとでカメラ ON にするように指示があった際には、カメラ ON にして、対面授業に近い形で授業を受けるようにしてください。 その際、Zoom のバーチャル背景も利用するとよいでしょう。

もちろん、ネットワーク環境によっては、フォーカスモードであっても、常時カメラ ON にすると接続が安定しないこともあるかもしれません。そのような場合はカメラ OFF も認めますが、授業担当教員に必ず確認をとってください。ただし、早急にネットワーク環境を改善するようにしてください。

また、本来であれば、通常のモードで、受講生の皆さん全員がカメラ ON にしてお互いの顔を見ながら受講するのが理想的です。少人数の授業などによっては、これまでもそうしたスタイルで実施している場合があります。このような場合は、授業担当教員の指示に従い、カメラ ON にして受講してください。

問合せ先:

東工大 Zoom 手順担当(教務課)

zoomclass@jim.titech.ac.jp